

◎東北地方太平洋沖地震による 宮城県内の丘陵地の造成宅地地盤の被害について
表記に関して 地盤工学会 東北支部・関東支部の合同調査が、4/2-4/4に行われました。
その際に、把握された、被害箇所などを下記に示します。 (文責：風間 (東北大学))

○白石市緑ヶ丘1丁目 (38.000407,140.642601)

(1978年宮城県沖地震の際に流動性崩壊を起した場所の一部が再び動いたもの)



白石市鷹巣柴ノ下 市立東中学校校庭 (37.994848,140.640621)



白石市郡山虎子沢山 (38.004097,140.644827) 鷹巣3丁目4



○山元町 太陽団地（飛田善雄（東北学院大）・今西肇（東北工業大）詳細調査有）
亙理郡山元町高瀬西山下（37.955771,140.885378）



○仙台市内の丘陵地の造成宅地地盤の被害が確認されているところを下記に示します。

青葉区 高の原、桜ヶ丘、旭ヶ丘、折立、西花苑

太白区 青山、緑ヶ丘

宮城野区 安養寺、鶴ヶ谷

泉区 北中山、長命が丘、加茂、南光台、南光台東、八乙女

(2011/4/5)